

「閲覧履歴」を削除しよう

2018 年 2 月 4 日

By ミケパパ

インターネットを使用しておりますと、以前に開いたページ(ウェブサイト)が簡単に出てきます。

これは、インターネットのブラウザが「XX のページを閲覧した」という履歴を記憶しているからです。画面のアクセスを早めるために必要な機能ですが、これにはデメリットもあります。

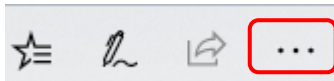
「自分がアクセスしていた」ことがパソコンを共有している他人(家庭、会社、etc.)に知られるというのが一番の気になる点です。また、何時までも履歴をためていきますと、パソコンの動作が遅くなる原因にもなります。それと、「**詐欺まがい広告が次々と出てくる**」という人の場合、最初の広告が潜んでいたページの履歴を経由しているのでは?と思われる節があります。最近、アカウント設定を間違えたため、その後正規にやり直しても「設定ができない」ことの理由ではないかとも疑われる例もありました。

なんにせよ、インターネットの「履歴」は定期的に削除するに越したことはありません。

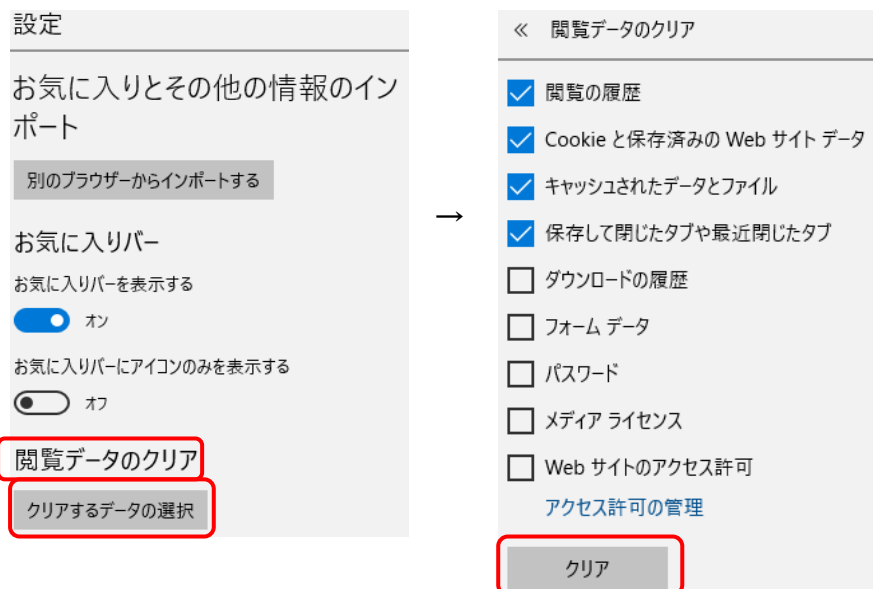
ブラウザ毎にやり方が異なりますのでそれぞれについて記述します。

エッジ:

1. エッジの画面右上隅の … (設定など)をクリック

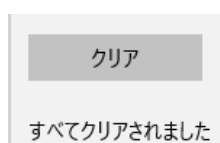


2. 出てきたウィンドウの「設定」をクリック
3. 「閲覧データのクリア」>「クリアするデータの選択」をクリック
4. クリアするデータの候補一覧がでる。通常上の 4 個にチェックが入っている。



更に削除するファイルの種類を増やしたいときは、他の項目も選択するが、通常はこれら 4 個のみの削除でよい。

5. 同じ画面の「クリア」をクリック
6. 「すべてクリアされました」とのメッセージが出れば、削除完了。

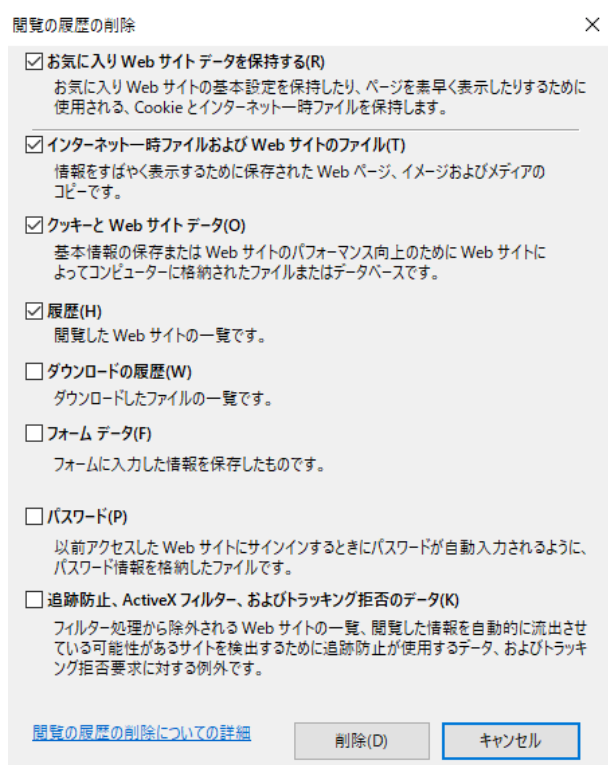


インターネットエクスプローラー:

1. インターネットエクスプローラー(IE)画面左上の「メニューバー」の「ツール」をクリック
2. 出てきたウィンドウ最上段の「閲覧履歴の削除」をクリック

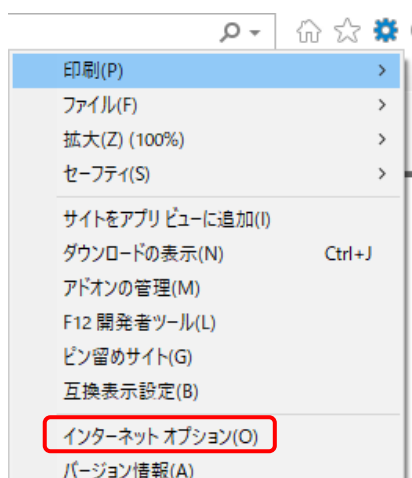


3. 出てきたウィンドウに、上から 4 個の項目にチェックが入っている。通常このままで「削除」をクリック → 削除が完了。

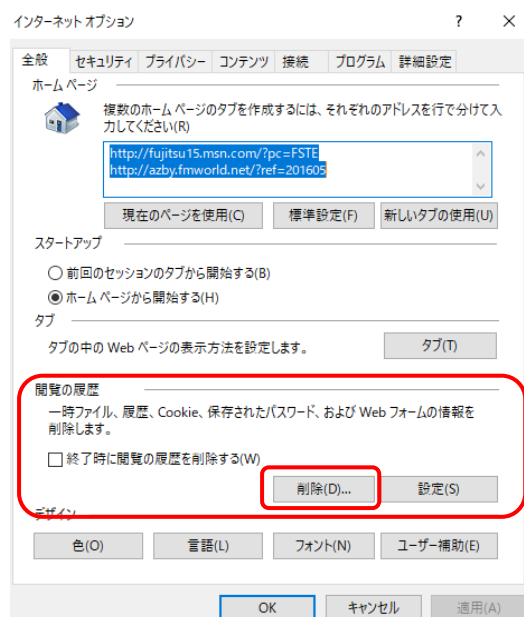


* または、

1. 画面右上隅の「ツール」アイコン(歯車のマーク)をクリック
2. 出てきたウィンドウの「インターネットオプション」をクリック
3. 出てきたウィンドウの「閲覧の履歴」の「削除」をクリック




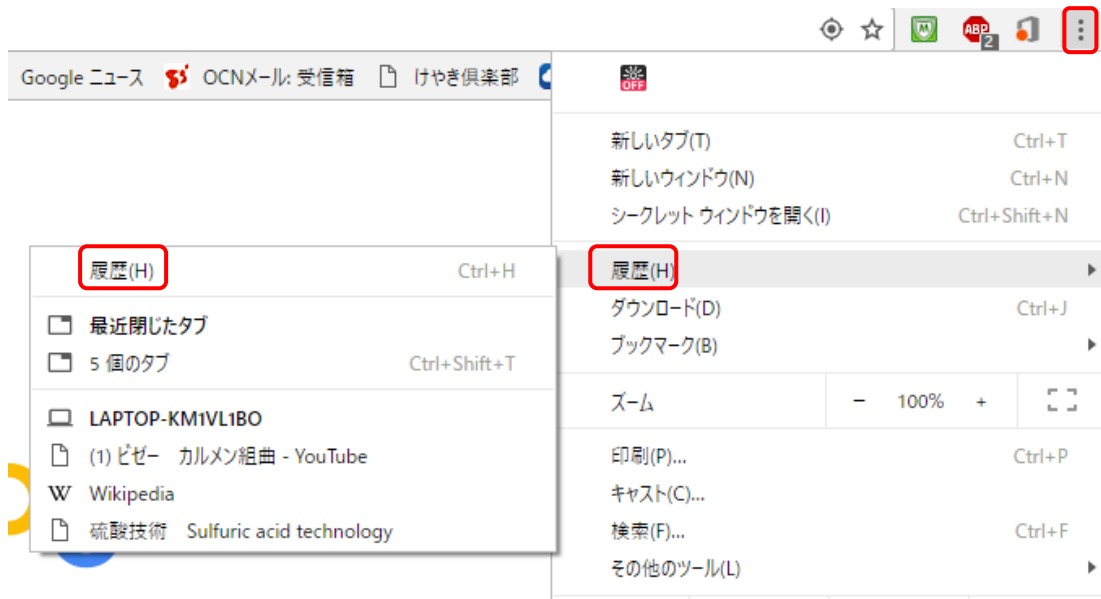
→



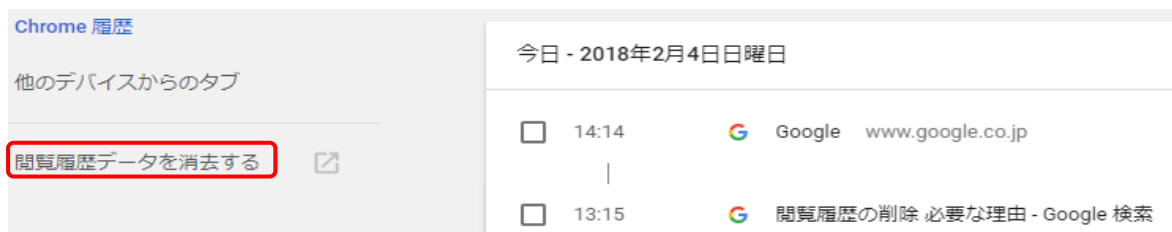
という方法でも、上記の「閲覧の履歴の削除」の画面が出てくる。

クローム:

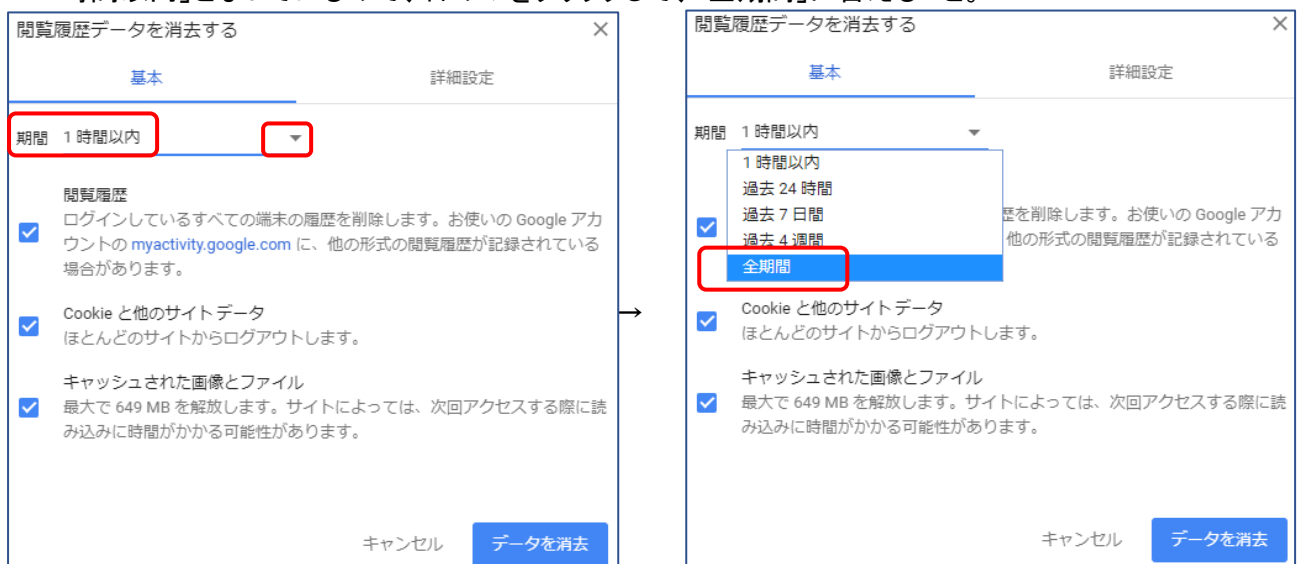
1. 画面右上隅の「設定」アイコン  をクリック →「履歴」をクリック →出てきたウィンドウの「履歴」をクリック



2. 「Chrome 履歴」の一覧が出るので、左側の「閲覧履歴データを消去する」をクリック



3. 「基本」として 3 個の消去すべき項目が出る。この時、デフォルトは「期間(削除される期間のこと)」= 「1 時間以内」となっているので、右の▼をクリックして、「全期間」に替えること。



4. 「データを消去」をクリック
→履歴が削除される。

ご注意:

「閲覧履歴の削除」により、インターネットブラウザが記憶している過去のログイン時のパスワードその他の情報も消えてしまいます。例えば、クロームでは、一度ログイン時にパスワードを入力すると 2 回目以降はそのパスワードを手入力しなくても表示してくれ、便利なのですが、「履歴の削除」でこの記憶も消え、再入力が必要になります。ご注意ください。

以上